

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成28年6月26日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
<b>HIV感染者 合計</b>		14,405	928	15,333	1,569	1,435	3,004	15,974	2,363	18,337
	異性間の性的接触	2,845	760	3,605	431	844	1,275	3,276	1,604	4,880
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	10,053	4	10,057	629	1	630	10,682	5	10,687
	静注薬物使用	41	2	43	27	3	30	68	5	73
	母子感染	18	9	27	5	8	13	23	17	40
	その他 <sup>*2</sup>	285	39	324	58	27	85	343	66	409
	不明	1,163	114	1,277	419	552	971	1,582	666	2,248
<b>エイズ患者 合計<sup>*3</sup></b>		6,619	370	6,989	883	398	1,281	7,502	768	8,270
	異性間の性的接触	2,107	247	2,354	301	219	520	2,408	466	2,874
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	3,149	3	3,152	161	2	163	3,310	5	3,315
	静注薬物使用	28	3	31	26	3	29	54	6	60
	母子感染	9	3	12	1	5	6	10	8	18
	その他 <sup>*2</sup>	168	23	191	27	15	42	195	38	233
	不明	1,158	91	1,249	367	154	521	1,525	245	1,770
<b>HIV感染者+エイズ患者 合計</b>		21,024	1,298	22,322	2,452	1,833	4,285	23,476	3,131	26,607
<b>凝固因子製剤による感染者<sup>*4</sup></b>		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2015年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数（平成11年4月1日～平成28年6月30日）	368名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数（平成元年2月17日～平成11年3月31日）	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	706名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2015年5月31日現在の報告数